

誰もが暮らせるまちをつくる

愛川舜寿会の新しい福祉のあり方

「福祉施設」でも「商業施設」でもない。愛川舜寿会は、高齢者、障がいのある人、子どもたち、地域の人々、外国にルーツのある子どもたちが、互いの違いを持ちながら自然に交わる場を育んできました。ミノワホーム、カミヤト凸凹保育園、春日台センターなど、それぞれの実践に通底するのは、人と人の関係をひらき、支え合いを生み出す福祉のあり方です。その日常の先に見えてくるのは、これからの福祉、そして社会の新しい未来です。その可能性を一緒に考えてみませんか。



講師

馬場拓也 氏

社会福祉法人愛川舜寿会 理事長

1976年神奈川県愛川町生まれ 2010年現法人に参画。16年特養「ミノワホーム」の庭を地域開放する。19年に障害の有無によらず共に育ち合うインクルーシブ保育の「カミヤト凸凹保育園」を開園。22年にはスーパーマーケット「春日台センター」跡地に複合施設、地域共生文化拠点「春日台センター」を開設。同施設は「2023日本建築学会賞（作品）」、「グッドデザイン金賞」、第12回かながわ福祉サービス大賞ほか数々の賞を受賞。著書「介護業界の人材獲得戦略（幻冬舎2015）」共著「わたしの身体はまもらない（河出書房新社2020）」「壁を壊すケア（岩波書店2021）」「6人の異彩なリーダーから学ぶ保育の未来像（中央法規出版2025）」ほか。日本社会事業大学大学院福祉マネジメント修士課程修了。

2026
12月5日（土）

第1部 13:30 ~ 15:00

第2部 15:00 ~ 16:00

※第1部のみの参加も可能です

会場 **愛川町文化会館3階会議室**
〒243-0301 神奈川県愛甲郡愛川町角田250-1

定員 **先着 50名** ※要申込み 受講 **受講料無料**

お問い合わせ先

TEL 046-285-2111 内線(3352) 福祉支援課障害福祉班

主催：愛川町民生部 福祉支援課障害福祉班

第1部 特別講話

人が交わる場所は、どう生まれる？
春日台センターセンターの実践から、
福祉とまちづくりの未来を語ります。

第2部 座談会

馬場氏の講演を受けて、「自分の地域でどんなふうに暮らしたいか」を参加者同士でざっくばらんに話し合います。

申込みフォーム

参加を申し込まれる方は、愛川町ホームページが電話、FAXで福祉支援課障害福祉班へお申し込みください。
※申込み締め切り
11月20日（金）

